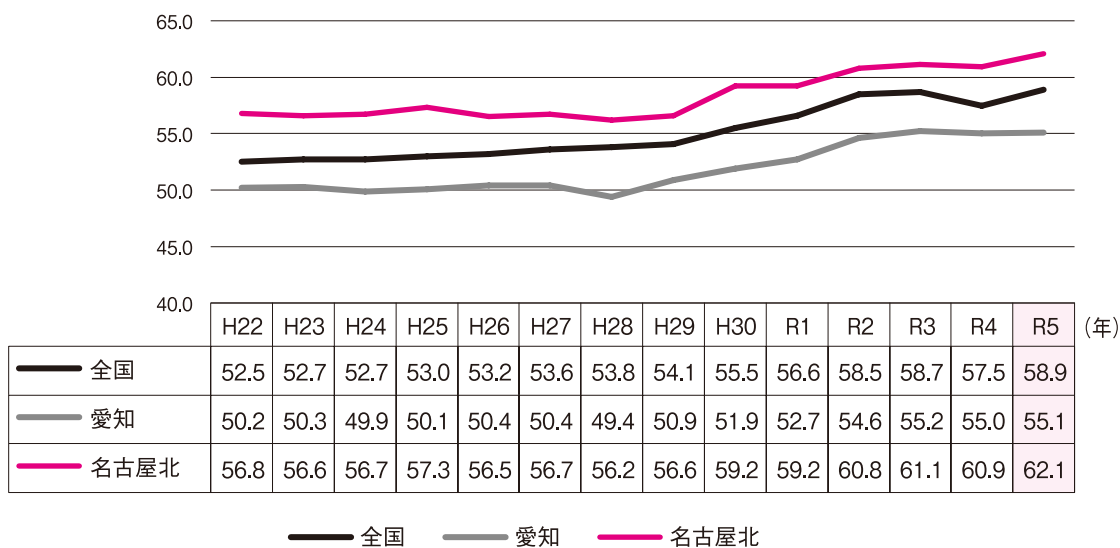


令和5年の健康診断結果報告書の取りまとめ結果

— 名古屋北労働基準監督署 —

(グラフ1)

定期健康診断における有所見率推移(%)



北監督署管内の有所見率
全国より高い傾向づく

労働基準監督署においては、管内事業場の皆様に提出いただいた各種健康診断結果報告書の情報を集計、分析し行政施策の基礎資料としています。

名古屋北労働基準監督署(管轄…名古屋市中区、北区、東区、守山区、小牧市、春日井市)においても令和5年分の各種健康診断結果報告書を取りまとめましたのでお知らせします。

【定期健康診断有所見率】グラフ1

当署管内における定期健康診断有所見率はグラフ1のとおり長期的に増加傾向にありましたが、令和4年は全国的にも前年を下回る減少傾向を示したものの、令和5年は再び増加傾向に転じました。単年度数値に一喜一憂することはありませんが、本年度は第14次労働災害防止計画(文末QRコード)の2年目であり、アウトカム指標の一つとして「定期健康診断有所見率」について、2027年までの早期に上昇率0%以下と

する」を設定しているため、減少傾向になるよう努めてまいります。全国の数値より愛知県全体数値は低く、名古屋北署の数値は全国より高い傾向は変わりませんでした。

【業種別有所見率】グラフ2

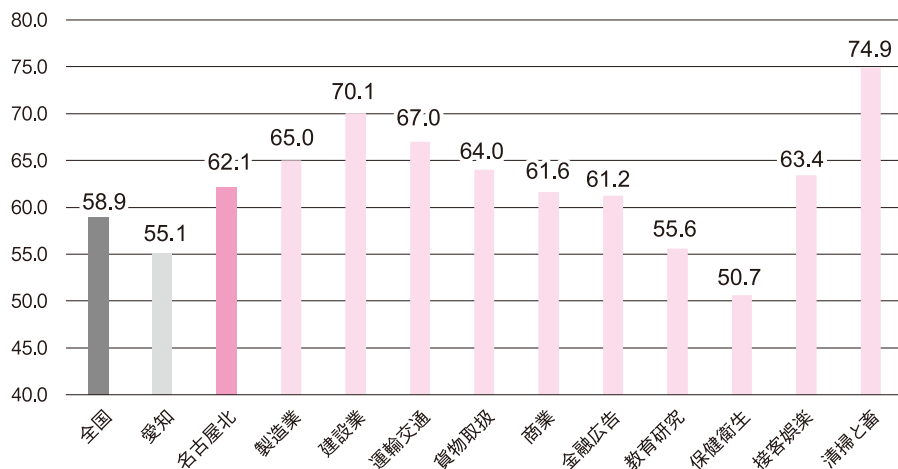
この定期健康診断有所見率を業種別に見てみると、グラフ2のとおりであり、

- ▽清掃と畜業(74・9%)
- ▽建設業(70・1%)
- ▽運輸交通業(67・0%)
- ▽製造業(65・0%)

などが高水準でありまし

(グラフ2)

令和5年 業種別有所見率(%) (名古屋北署)

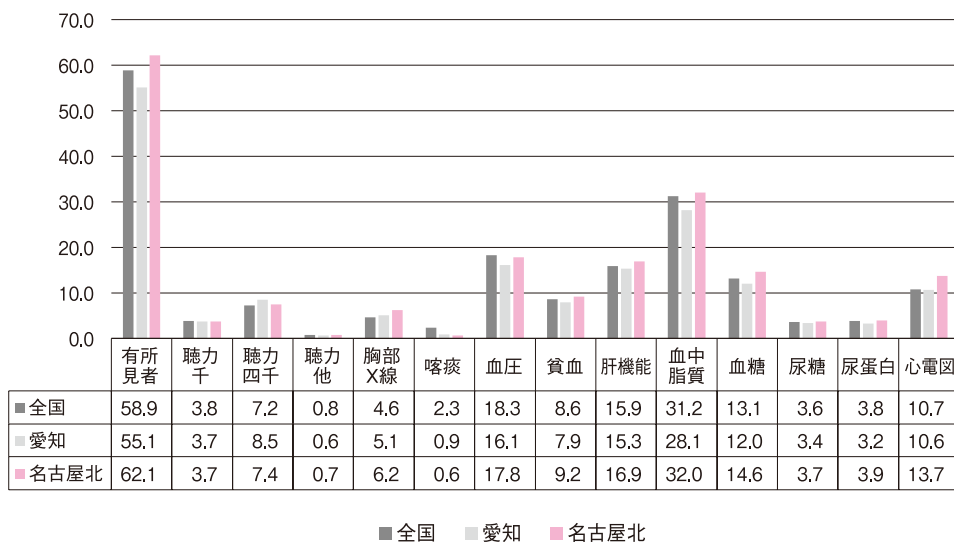


た。
愛知労働局では前記の第14次防と併せ、労働者の心身の健康確保のための総合対策をスタートしています

ので、昨年に引き続き前記各業種にとどまらず全業種において本対策に真摯に取り組むことが重要となっております。ぜひご協力願います。

(グラフ3)

令和5年 項目別有所見率(%) (名古屋北署)



ます。
【項目別有所見率】
グラフ3
検査項目ごとの有所見率

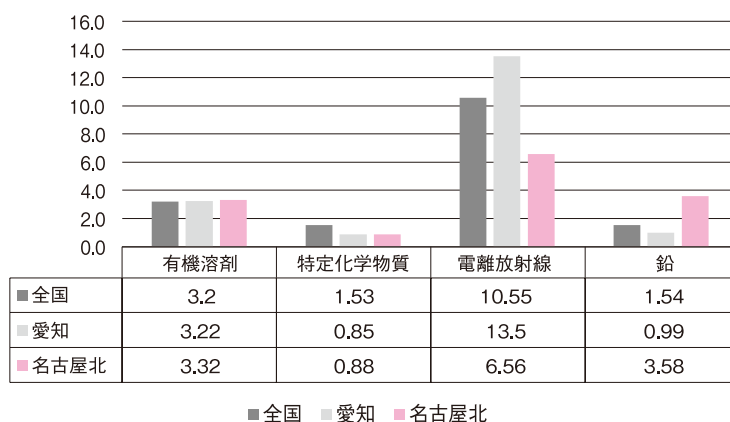
はグラフ3のとおりであり、血中脂質検査が最も高く30%程度、血圧や肝機能、血糖値なども高い傾向が続いている状況です。

【特殊健康診断有所見率】グラフ4
有機溶剤、特定化学物質等を対象とした特殊健康診断では、グラフ4のとおり電離放射線業務において最も有所見率が高く6・56%、続いて鉛業務に係るもの3・58%などとなっています。
特殊健康診断の有所見率は定期健康診断のそれと比べて低い値となっておりますが、定期健康診断の有所見の原因は生活習慣に根付くものが多いことに対し、特殊健康診断のそれは、有害業務についている労働者を対象としたより専門性の高い健康診断において認められたもので、作業環境管

◎昨年は騒音障害防止のためのガイドラインの改訂(文末QRコード)があり、ガイドラインに定める騒音健康診断の検査方法に一部変更がありました。定期健康診断結果への影響はあまりありませんでしたが、将来的な影響管理を含め騒音職場を有する事業場においてぜひ確認願います。

(グラフ4)

令和5年 特殊健康診断有所見率(%) (名古屋北署)

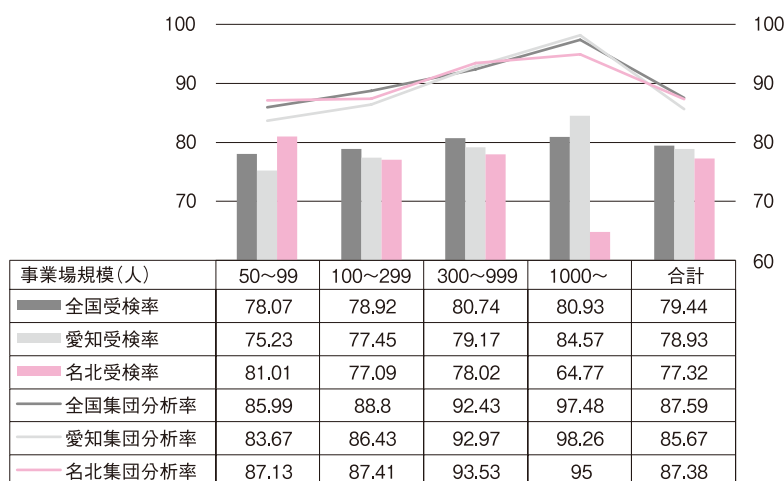


理や作業管理の不備による有害物ばく露が原因になっていることが懸念されます。よって事業者は、特殊健康診断の有所見者を認めた場合は労働安全衛生法に基

づき医師からの意見聴取を行うとともに、作業環境管理等を再確認し、場合によっては対象者の配置転換等を行うなど事後措置を確実に実施する必要があります。

(グラフ5)

令和5年 ストレスチェック実施率(%) (名古屋北署)



※受検率=ストレスチェックを実施した事業場の割合

集団分析率=ストレスチェックを実施し、結果の分析を実施した事業場の割合

【ストレスチェック】
グラフ5

参考までにストレスチェックに係る集計結果を掲載します。当署管内企業の受検率は全国平均を下回り77

%程度でした。第14次防が目指すウェルビーイング(※)の実現のため、ストレスチェック等労働安全衛生関係法令に基づき必要な措置を確実に実

施するよう努め、適切な事後措置及び保健指導等につなげましょう。

今年度も10月1日から7日までの間、全国労働衛生週間が実施されます。今年度のスローガンは

「推してまず みんな笑顔の健康職場」

であります。各事業場におかれては9月の準備期間中にさまざまな取組を進められていることとは思いますが、本週間につきましても労働衛生意識の醸成を図っていただきますようしくお願いします。

※ウェル・ビーイングとは、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念(後略) (雇用政策研究会報告書2019年7月雇用政策研究会より)



愛知労働局「第14次労働災害防止計画」・「騒音障害防止のためのガイドライン」改訂